

ユニバーサルデザインに関するアンケート調査

ユニバーサルデザインとは年齢、性別、国籍、障害の有無など個人の様々な状況に関わらず、可能な限り多くの人が利用できるデザインのことです。「すべての人に優しいデザイン」と言われ、製品・建物・交通・サービス・行政など、社会環境の整備を進めるうえで基本となる考え方のひとつです。

本県では、ユニバーサルデザインの普及に向けて各種取り組みを行っております。今回は県民の皆様にユニバーサルデザインがどのくらい認知されているかを調べるため、アンケートを実施させていただきます。ぜひ、ご意見をお聞かせください。

ご多忙のところお手数をお掛けしますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

※記入上の注意

回答はあてはまる番号に○を付けてください。なお、回答で「その他」と選択した場合には（ ）内に具体的に記入してください。

平成22年12月
山梨県企画課

問い合わせ先

山梨県企画県民部企画課 企画・科学技術担当

住 所 〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1

電 話 055-223-1312

F A X 055-223-1320

E-mail kikaku@pref.yamanashi.lg.jp

最初に、あなたご自身のことについてお伺いします。
すべての項目について、いずれか1つを選び番号を○印で囲んでください。

①あなたの性別をお答えください。

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

②あなたの年齢をお答えください。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20～29歳 | 2. 30～39歳 | 3. 40～49歳 |
| 4. 50～59歳 | 5. 60～69歳 | 6. 70歳以上 |

③あなたのお住まいをお答えください。

- | |
|----------------------------|
| 1. 甲府市 |
| 2. 峡中（甲斐市、南アルプス市、中央市、中巨摩郡） |
| 3. 峡東（山梨市、甲州市、笛吹市） |
| 4. 峡南（西八代郡、南巨摩郡） |
| 5. 峡北（韮崎市、北杜市） |
| 6. 富士北麓（富士吉田市、南都留郡） |
| 7. 東部（都留市、大月市、上野原市、北都留郡） |

④あなたの家族構成をお答えください。

- | | | |
|---------------|---------|-------------|
| 1. 一人暮らし | 2. 夫婦のみ | 3. 二世帯（親・子） |
| 4. 三世帯（親・子・孫） | 5. その他 | |

⑤あなたの職業（兼業の方は主な職業）をお答えください。

- | | | |
|-------------------------|-----------------------|-----------------|
| 1. 農林水産業 | 2. 自営業（商工・サービス・建設業など） | |
| 3. 自由業（医師・弁護士・税理士・僧侶など） | 4. 会社員 | |
| 5. 公務員・団体職員 | 6. 派遣・契約社員 | 7. パート・アルバイト・内職 |
| 8. 専業主婦・主夫 | 9. 学生 | 10. 無職 |
| 11. その他（具体的に： | | ） |

問1. ユニバーサルデザインとは年齢、性別、国籍、障害の有無など個人の様々な状況に関わらず、可能な限り多くの人々が利用できるデザインのことです。あなたは「ユニバーサルデザイン」という言葉についてどの程度ご存知ですか。(○は1つ)

1. 具体的な取組事例なども知っている
2. 言葉の意味は知っている
3. 言葉を見たり聞いたりしたことはある
4. 全く知らなかった(このアンケートで初めて知った) → 問3へ

問2. [問1で1～3と答えた方にお聞きします] ユニバーサルデザインに関する情報について、どのようなところで見聞きしたことがありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|---------------|
| 1. テレビ・ラジオ | 2. 新聞・雑誌 |
| 3. インターネット | 4. 企業の展示会 |
| 5. 通信販売 | 6. 消費者団体等 |
| 7. 行政広報(県政番組・広報紙など) | 8. 講演会・シンポジウム |
| 9. その他(具体的に: |) |

問3. 次の言葉の中で名前を知っているものを選んでください。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 車いす使用者用駐車区画 | 2. 思いやり駐車区画 |
| 3. 点字 | 4. 手話通訳 |
| 5. 要約筆記 | 6. ユニバーサルサービス |
| 7. 介助犬 | 8. 福祉車両 |
| 9. ピクトグラム | 10. カラーユニバーサルデザイン |
| 11. ウェブアクセシビリティ | 12. バリアフリー新法 |

問4. あなたは、日頃よく利用する施設(公共・民間は問いません)において、困ったことや不便に感じたことはありますか。(○はいくつでも)

1. 予約など利用する手続きが面倒
2. 廊下や階段が狭く、通行しづらい
3. エレベーターが設置されておらず、階段の上り下りが大変
4. 託児所や授乳室、おむつ換えスペースがない
5. 幼児用、障害者用トイレがない(使いにくい)
6. 表示案内がよく分からない、不十分
7. 手すりが設置されていない、段差が大きいなど(安全面)
8. 休憩や談話できる場所が少ない
9. その他(具体的に:
10. 現状で満足している)

問5. あなたは、日頃よく利用する道路の歩道について、困ったことや不便に感じたことはありますか。(○はいくつでも)

1. 歩道が連続していない、または狭い
2. 自動車の通行が多く、交差点を安心して渡れない
3. 歩道に放置自転車がも多く、通りにくい

4. 自動車や自転車利用者のマナーが悪い
5. 段差やくぼみが多い
6. トイレや休憩する場所がない
7. ゴミや看板などが多い
8. その他（具体的に： _____）
9. 現状で満足している

問6. 地域でユニバーサルデザインを推進していくためには、どこが主体となるべきだと思いますか。次の中から一つ選んで下さい。（○は1つ）

1. 県民
2. 民間企業
3. 自治会などの地域団体やNPO
4. 行政(県、市町村、国)
5. その他（具体的に： _____）

問7. あなたはユニバーサルデザイン（以下「UD」と表記します）を推進していく上で、行政に期待することは何ですか。（○は3つまで）

1. UDを取り入れたまちづくりや施設整備
2. UDに関する教育、人づくり
3. UD製品の開発等の支援
4. UDに関する情報提供（ホームページや各種広報媒体による）
5. UDの普及啓発のための講演会・セミナーの開催
6. UDのアイデアコンテストや活動団体の表彰
7. UDを取り入れた施設等の見学・体験事業
8. UDを推進していくための委員会の設置
9. その他（具体的に： _____）
10. 特になし

問8. 「ユニバーサルデザイン」のまちづくりをどのように進めていけばよいと思いますか。あなたの考えをご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

お手数ですが平成22年12月16日(木)までに投函してください。